

✓ 北海道～本州間の物量の動向について

➤ 現状について

本州から北海道に向けた物量については、2019年から毎年2～3%ほど増加しています。

➤ 課題について

北海道から本州に向けた物量も増加しているものの分母に差があり、物量のギャップは拡大している状況です。2024年問題に加えて、物量のギャップが拡大することで安定した輸送手段の確保が課題となります。

➤ 今後の見込みについて

今後もこの傾向は続くと考えられます。

✓ 北海道～本州間の貨物鉄道の利用動向について

➤ 現状について

北海道～本州間の貨物鉄道の利用は、全体の10%ほどです。

➤ 課題について

鉄道の発着時間と弊社の輸配送スケジュールの擦り合わせに課題があります

➤ 今後の見込みについて

JR貨物様と定期的な協議を行い、発着時間や貨物駅での荷役作業改善等を進めています。